

第45号 令和5年 6月発行

社会福祉法人~~財~~済生会
宮城県済生会みやぎ乳児院
仙台市宮城野区東仙台 6丁目 1-1
TEL 022[299]0825

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujin/>

ご挨拶



宮城県済生会みやぎ乳児院 施設長 遠藤清之

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。令和5年度もすでに2ヶ月が経過しました。今年度最初の「まんまる」をお手元にお届けします。今年度もよろしくお願いいたします。

3月から5月にかけて、13名の子どもたちが乳児院を巣立ち、新たな道を歩み始めることができました。家庭に帰った子、里親さんをお願いした子、施設が変更になった子、全員が「幸せになる」ことを願っております。この4月、5月は、印象として毎日のように退所と入所が続いたような感覚です。入所児童の年齢も下がったこともあり、赤ちゃんの泣き声が院内に響きわたっております。

さて、乳児院の移転建築整備は、6月末に予定通り建設が終了し、引き渡しを受けられるようです。新施設では3ユニット6ホームでの生活となります。今後は、7月～8月にかけて引っ越しを行い、6世帯分の生活準備と子どもの移動を行います。そして9月1日からは、新施設での生活を始めたいと計画しております。移転期間は、2ヵ月ほどになりますが、子どもたちが新しい施設に慣れていくためにも、十分な期間を確保したいと考えております。

この期間は、そんな慌ただしい状況ですが、職員と入所児童とみんなで乗り切りたいと思います。次のまんまる発行は、新施設から発信します。応援よろしくお願いいたします。

I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

II 基本方針

【保育目標】素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。

こどもの日

どんな鯉のぼりが出来るかな？

5月5日はこどもの日！子どもが元気に成長したことをお祝いするお楽しみ会を行いました。鯉のぼりのお話を真剣に聞く様子や、竜の登場に泣き出してしまふ姿も見られました。お部屋には、鯉のぼりのトンネルやワニワニパニック、お菓子釣りがあり、仲良く元気に遊ぶことができました。最後は自分たちで制作した鯉のぼりと共に記念撮影をしました。これからも健やかに成長し、元気に過ごせますように…！



兜と並んで写真撮影！



こどもの日献立！とても美味しかったね！



一升餅を行いました！



素敵な笑顔☆楽しかったね！

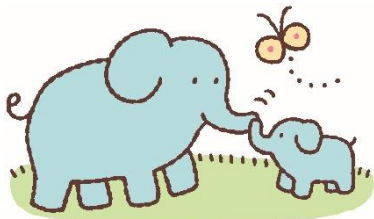


バランスを取りながら沢山歩けたね！

一升餅は1歳の誕生日を祝うとともに、これからの健やかな成長を祈る伝統行事です。背負わせる一升餅はおよそ2kgにもなります。

頭にハチマキを結んで、着替えて準備完了…！大きなお餅でしたが、とてもしっかりとした足取りで歩くことができました。またバランスを崩しても上手に壁に手を添え伝い歩きたり、転んでも何度も立ち上がる姿が見られました。

そして始めは子ども達も不思議そうな表情を浮かべていましたが、徐々に笑顔も見られ楽しみながら一升餅を行う事ができました！



動物園に行ってきたよ!

雨の予報で当日まで心配していましたが、天気恵まれて暖かく、楽しくお出かけすることができました。タクシーに乗車した時はどこに行くのだろう?と緊張した様子でしたが、動物園に着き、手を繋いで歩いているとニコニコと嬉しそうにしていました。初めて動物園に行く子どもが多く、初めて見る動物たちはとても大きく迫力があり、恐がる子もいましたが、柵まで近づいて動物を見ようとする子もいました。動物をじーっと見つめ、「ぞう!」と指差しながら動物の名前を言ったり、「ガオー!」と鳴き真似をしたりする姿が見られました。

うさぎとヤギの触れ合い体験にも参加しました。体が小さなうさぎには、動く様子に驚きながらもそっと体に触れて優しくなでていました。ヤギには恐がり遠くから見ている子もいましたが、自ら近付き、撫でる子もいました。子どもたち一人ひとりが動物園へのお出かけを通して沢山の刺激をもらい、様々な事を感じ、体験することができました。



沢山の動物に囲まれているよ!



うさぎさんをなでなで♪



お昼寝中のヤギさんとツーショット!



雨の日の子どもたち

雨の日に、カッパと長靴を身につけてお庭で遊びました。雨の日は濡れてしまうのでなかなか外に出ることがありませんが、今日は身体がすっぽりと隠れているので雨に濡れません! 3歳の女の子は傘を差してお姉さん気分♪水たまりに入って映る自分の顔を覗いてみる子や大きな水たまりに勢いよくジャンプ!して入っている子がいました。水がバチャンツと飛び散っても怖がることなくとても楽しそうに何度も入っていました。その様子に他のお友達も入って一緒にジャンプ! 普段はなかなかできない雨の日の遊びを楽しむことが出来ました。



傘を上手に持てるよ!



僕がいるよ!



ありがとうございました！



子どもたちへとフルーツを寄贈していただきました。
食後のデザートでニコニコと笑顔を見せながら美味しく食べていました。

他にも、アイスや帽子、抱っこ紐等を寄贈していただきました。沢山の寄贈をしていただき、ありがとうございました！！

頑張ります！

今年度より保育士 3 名、看護師 2 名、家庭相談員 1 名が入職されました！

先輩方に助言をいただきながら、子ども主体の養育を意識し、子ども一人ひとりの気持ちを丁寧に汲み取り、寄り添うことが出来る保育士になれるよう努めます。

保育士

子ども一人ひとりの個性や思いを尊重し、成長を優しく見守っていきたくです。また、私自身も保育を楽しみながら子どもたちと一緒に成長していけるように頑張ります。

保育士

子どもたちに笑顔と幸せがあふれるよう一人ひとりに愛情を持って接し、先輩方から日々学び吸収しながら、幅広い対応力を持つ保育者になれるよう努力してまいります。

保育士

スタッフみんなで子ども達の命を守っていききたい、そして精一杯愛情をもって接していきたくです。今後は、地域での子育てにも貢献していきたくと思います。

看護師

小学生の頃なりたかった「保母さん（保育士さん）」の仕事に携わる機会が出来たことに感謝しながら頑張っていきたいと思います。

看護師

4 月から乳児院に勤務しております。子どもたちの笑顔や生きる力強さに元気をもらっています。これまでの経験等も活かしながら共に成長していきたいと思っています。

家庭相談支援員

編集後記

今年度最初のまんまるとなりました。年長児たちが巣立ち、始まった新年度。今年度も可愛い子どもたちの様々な姿をたくさんお伝えしていきたくと思います！